

中国とのIT取引の法的リスクと関連法務入門（4114132）

本セミナーは、中国企業とのIT関連取引に関する法的リスクと法律知識の入門コースです。中国企業との様々な取引場面における法的問題を取り上げ、最低限押さえておきたいポイントを解説します。

開催日時	2014年7月14日(月) 10:00-16:00
カテゴリー	共通業務（契約管理、BCP、コンプライアンス、人的資産管理、人材育成、資産管理）・セキュリティ・システム監査 専門スキル
講師	角田邦洋 氏 （渥美坂井法律事務所・外国法共同事業 弁護士） 田畑千絵 氏 （渥美坂井法律事務所・外国法共同事業 弁護士）
参加費	J U A S 会員/ITC：33,000円 一般：42,000円（1名様あたり 消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（井門堀留ビル）
対象	以下の取引を担当しているプロジェクトマネージャー、担当者 ・中国企業へのソフトウェア開発の委託(オフショア開発) ・中国国内の事業所によるソフトウェアの調達 ・中国企業とのIT関連の共同事業 ・中国企業へのソフトの販売、開発の受託 初級
開催形式	講義
定員	24名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9186
ITCA認定時間	5

主な内容

本セミナーは、中国企業とのIT関連取引に関する法的リスクと法律知識の入門コースです。中国企業との様々な取引場面における法的問題を取り上げ、最低限押さえておきたいポイントを解説します。

<<内容>> ※内容は変更する場合がございます。

第1部 中国IT取引における法律上の落とし穴 1. 法規制、適用法の概略

- ・ライセンス規制（中国契約法、中国技術輸出入管理条例等）
- ・輸出入規制（外為法、中国輸出入管理条例等）
- ・営業秘密の管理（中国反不正当竞争法、中国労働法）
- ・IT関連法（コンピューターソフトウェア保護条例等）
- ・P E T A X の考え方
- ・中国からの海外送金にかかる規制（中国技術輸出入管理条例等）

第2部 契約上の手当て-リスクの把握とその対応-

1. 国際取引における契約の意義

- ・国際取引と契約
- ・中国の強行規定と契約の関係

2. 具体例に基づくリスクの把握

- ・損害賠償請求が認められるための要件-損害の範囲、責任の範囲等
- ・紛争処理を契約相手方に委ねることのリスク

3. 契約条項案の検討

- ・ライセンスの保証義務
- ・秘密情報の流出防止
- ・紛争処理（裁判と仲裁）

